

## ソニーが3枚目のプレーオフ出場権獲得

### ~第30回日本ハンドボールリーグ第20週~

第30回日本ハンドボールリーグ第20週は、2月11日、12日、鹿児島、愛知で女子2試合が行われた。

11日、鹿児島でのソニーセミコンダクタ九州 - 広島メイプルレッズ戦は、前半6分、6-1とソニーが好ダッシュ。メイプルレッズも呉成玉、石山らの活躍で懸命に持ちこたえ、前半は18-15とソニーが3点リードして折り返した。後半スタートも一進一退だったが、6分、メイプルレッズ・青戸の退場を機に、ソニーが郭惠静、高栖らでスパート。11分すぎまでに7連取の猛攻で、31-20と点差は11点に。さすがのメイプルレッズもこれで集中力が切れ、ズルズルと後退。攻撃的な展開に持ち込んだソニーが貴重な白星をつかみ、プレーオフ出場を決めた。これで、女子はプレーオフ出場3チーム（オムロン、メイプルレッズ、ソニー）が確定した。

12日、愛知ではHC名古屋と北国銀行の対戦。谷口、新田らの活躍で開始5分、5-0と好調な滑り出しで得たリードを保った北国銀行が、17-11と6点リードを奪って後半へ。このまま北国銀行ペースかに思われた。一方、前日ソニーの勝利でプレーオフ進出の可能性が消えた北国銀行に対し、ホームコートで今シーズン初勝利を狙うHC名古屋が水野、佐藤らの気迫あふれるプレーで猛追撃、終盤、2点差まで詰め寄って場内を沸かせたものの、北国銀行もしっかりと態勢を立て直し、辛くも30-28で逃げ切った。この試合の結果、北国銀行の4位、HC名古屋の5位も確定。残る焦点は、プレーオフの行方を大きく左右するオムロンとメイプルレッズのレギュラーシーズン1、2位争いとなった。



プレーオフ出場権獲得を決めたソニー・寺田

### 第21週の日程

#### [1部]

2月18日(土) 愛知・プラザ工業体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩5分) 16:00~(女) HC名古屋×ソニー  
京都・京都市体育館(阪急京都線西京極駅徒歩10分) 15:00~(女) オムロン×北国銀行

#### [2部]

2月18日(土) 東京・駒沢屋内球技場 14:00~ HC東京×北陸電力  
愛知・プラザ工業体育館 14:00~ 豊田合成×トヨタ自動車

2月11日(土) 女子1部		2月12日(日) 女子1部	
鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州(株)体育馆		愛知・プラザ工業体育館	
ソニーセミコンダクタ九州	42 (18-15)	広島メイプルレッズ	28 (24-13)
外九州	5勝0分4敗	8勝0分2敗	3勝0分7敗
<0/3> K 中 島	高 森 K <0/3>	<0/2> K 木 澤 K <0/1>	川 畑 K <0/1>
2/2 5/1 郭惠静	土 屋 0/ 0	渡 遼 中 村 2/	渡 部 岡 田 5/
6/ 長 野	樹 山 0/ 2	1/1 上 2/町 5	菅 谷 枝 0/
3/4 1/ 山 田	青 戸 2/ 2	雷 前 原 田 4/	雷 前 原 田 4/
2/2 8/1田 中	大 前 0/ 2	3/3 中 / 柄 富 田 0/	中 / 柄 富 田 0/
1/ 石 崎	河 本 1/ 1	鶴 / 田 羽 出 重 0/	鶴 / 田 羽 出 重 0/
1/ 山 田	菅 野 5/ 7	2/2 羽 / 田 水 野 7/10	羽 / 田 水 野 7/10
0/ 水 田	坪 井 0/ 0	6/ 野 澤 水 野	6/ 野 澤 水 野
4/ 高 栖	呉 成 玉 6/10	1/1 武 莜 佐 藤 6/21	1/1 武 莜 佐 藤 6/21
0/ 出 雲	坂 口 1/ 3	山 佐 吉 村 K	山 佐 吉 村 K
<1/3> K 飛 田	浅 井 K <1/5>	0/ 井 上 秋 1/ 2	0/ 井 上 秋 1/ 2
5/ 寄 田	杉 本 1/ 6	<0/1> 大 澤 大 坂 0/ 0	<0/1> 大 澤 大 坂 0/ 0
0/ 0 東	石 山 6/ 6	4/ 菊 松 近 藤 K	4/ 菊 松 近 藤 K
4/ 金 城	金 鎮 順 1/ 7	3/4 2/2 谷 3/口 大	3/4 2/2 谷 3/口 大
7/8 35/54 6(FPP)4	23/46 5/6	7/7 23/39 6(FPP)9	25/54 3/
審判(安田・永春)	観客 503人	審判(坪井・河合)	観客 550人

#### 次週の見どころ

いよいよレギュラーシーズンが大詰めに近づいた第30回日本ハンドボールリーグ。次週も女子のみの開催となり、愛知、京都で2試合が行われる。この第20週で広島メイプルレッズに快勝して3枚目のプレーオフ切符を握ったソニーセミコンダクタ九州はHC名古屋と対戦する。現在の実力と勢いをもってすればなんなく白星をマークしそう。京都でのオムロン・北国銀行も、単独トップに立ったオムロンの優位は動かないところ。北国銀行はオムロンの手堅いDFをどう崩して接戦に持ち込めるかどうか。

なお、第12回男子アジア選手権(2月12日~21日)のためリーグを中断している男子は2月25、26日の第22週より熱戦を再開する。

#### 選手登録情報

男子1部  
大崎電気  
内田 雄士 1981.06.27 682.7kg  
左 熊本市商高 日本大  
2月13日より出場可能  
岩永 生 1983.08.29 683.7kg  
右 瓜浦高 筑波大  
秋山 喜彦 1983.11.12 672.0kg  
右 学法石川高 函館大  
2月19日より出場可能  
湧永製薬  
志水 孝行 1983.8.27 685.5kg  
右 瓜浦高 大阪体育大  
2月19日より出場可能  
トヨタ紡織九州  
船木 浩斗 1983.12.01 674.7kg  
右 小松原中 瓜浦高 筑波大  
泉原 弘典 1983.04.03 684.8kg  
右 三郷中 富雄高 大阪経済大  
2月16日より出場可能  
女子  
北国銀行  
野路 良子 1983.5.14 655.6kg  
右 大東中 福井商高 大阪教育大  
2月19日より出場可能



## 第30回日本ハンドボールリーグ ANA CUP プレーオフ日程表

(平成18年)

月・日(曜)	開催地	会場	組み合わせ
3月18日(土)	東京	駒沢体育館	13:00~ (1) 女子・プレーオフ準決勝 (通算2位) vs (通算3位)
			15:00~ (2) 男子・プレーオフ準決勝 (通算1位) vs (通算4位)
			17:00~ (3) 男子・プレーオフ準決勝 (通算2位) vs (通算3位)
3月19日(日)	東京	駒沢体育館	13:00~ 女子・プレーオフ決勝 (通算1位) vs (1) の勝者
			15:00~ 男子・プレーオフ決勝 (2) の勝者 vs (3) の勝者

(入場料金)

券種	席	対象	料金
前売券	全席自由席	一般	1,600円
		大学生	1,000円
		中学・高校生	800円
		一般ペア	2,800円
		中高生(5名)	3,000円
当日券	全席自由席	一般	2,000円
		大学生	1,300円
		中学・高校生	1,000円

<男子プレーオフ>

(通算1位) -----+  
3/18 15:00~ +-----+  
(通算4位) -----+ |  
3/19 15:00~ +---  
(通算3位) -----+ |  
3/18 17:00~ +-----+  
(通算2位) -----+  
-----+  
-----+ |

<女子プレーオフ>

(通算1位) -----+  
|  
3/19 13:00~ +---  
(通算2位) -----+ |  
3/18 13:00~ +-----+  
(通算3位) -----+ |

前売入場券は「チケットぴあ」で好評発売中！

チケットぴあ販売所もしくはコンビニエンスストア内にある端末機で購入できます。

購入の際、端末機にPコードの入力が必要となります。

Pコード: 6 7 9 - 7 0 3

コンビニエンスストアは、ファミリーマート・セブンイレブン・サンクス・サークルKになります。  
・問い合わせ先 日本ハンドボールリーグ委員会 03-3481-2494

# 男女1部個人賞レース 第20週終了

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1 白 元 哲 (大同特殊鋼)	141 点	(15試合)	1 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	72 点	(8試合)
2 宮崎 大輔 (大崎電気)	110 点	(16試合)	2 田中 美音子 (ソニー)	69 点	(9試合)
3 末松 誠 (大同特殊鋼)	99 点	(16試合)	3 郭 惠 静 (ソニー)	68 点	(9試合)
4 野村 広明 (トヨタ車体)	98 点	(14試合)	4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	60 点	(10試合)
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	93 点	(17試合)	5 水野 由加里 (H C 名古屋)	47 点	(10試合)
6 小倉 学 (ホンダ)	84 点	(16試合)	5 中村 尚美 (北国銀行)	47 点	(10試合)
7 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	82 点	(17試合)	7 大前 典子 (メイブルレッズ)	41 点	(10試合)
8 豊田 賢治 (大崎電気)	78 点	(16試合)	8 洪 延昊 (オムロン)	38 点	(9試合)
9 山口 修 (湧永製薬)	77 点	(16試合)	8 吳 成玉 (メイブルレッズ)	38 点	(10試合)
10 下川 真良 (湧永製薬)	76 点	(16試合)	10 谷口 尚代 (北国銀行)	36 点	(10試合)
10 大井 守 (ホンダ熊本)	76 点	(16試合)	11 青戸 あかね (メイブルレッズ)	35 点	(10試合)
12 東 俊介 (大崎電気)	71 点	(16試合)	11 杉本 絵美 (メイブルレッズ)	35 点	(10試合)
13 加藤 圭介 (ホンダ)	68 点	(14試合)	13 新田 寿美枝 (北国銀行)	34 点	(10試合)
14 櫛田 亮介 (ホンダ熊本)	66 点	(17試合)	13 東濱 裕子 (オムロン)	34 点	(9試合)
15 石黒 将之 (トヨタ紡織九州)	64 点	(15試合)	13 上町 史織 (北国銀行)	34 点	(10試合)

### フィールド得点賞

1 宮崎 大輔 (大崎電気)	110 点	(16試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	57 点	(9試合)
2 白 元 哲 (大同特殊鋼)	103 点	(15試合)	2 田中 美音子 (ソニー)	53 点	(9試合)
3 末松 誠 (大同特殊鋼)	97 点	(16試合)	3 水野 由加里 (H C 名古屋)	47 点	(10試合)
4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	93 点	(17試合)	3 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	47 点	(8試合)
5 小倉 学 (ホンダ)	84 点	(16試合)	5 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	45 点	(10試合)
6 野村 広明 (トヨタ車体)	79 点	(14試合)	6 大前 典子 (メイブルレッズ)	41 点	(10試合)
7 豊田 賢治 (大崎電気)	78 点	(16試合)	7 洪 延昊 (オムロン)	38 点	(9試合)
8 山口 修 (湧永製薬)	77 点	(16試合)	8 吳 成玉 (メイブルレッズ)	36 点	(10試合)
9 下川 真良 (湧永製薬)	76 点	(16試合)	9 青戸 あかね (メイブルレッズ)	35 点	(10試合)
10 東 俊介 (大崎電気)	71 点	(16試合)	10 新田 寿美枝 (北国銀行)	34 点	(10試合)
			10 東濱 裕子 (オムロン)	34 点	(9試合)

### シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 東 俊介 (大崎電気)	71点/ 91射	0.780	1 田中 美音子 (ソニー)	53点/ 83射	0.639
2 山口 修 (湧永製薬)	77点/ 106射	0.726	2 洪 延昊 (オムロン)	38点/ 61射	0.623
3 豊田 賢治 (大崎電気)	78点/ 112射	0.696	3 大前 典子 (メイブルレッズ)	41点/ 66射	0.621
4 下川 真良 (湧永製薬)	76点/ 111射	0.685	4 青戸 あかね (メイブルレッズ)	35点/ 57射	0.614
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	93点/ 154射	0.604	5 水野 由加里 (H C 名古屋)	47点/ 78射	0.603

### 7mスロー得点賞

1 白 元 哲 (大同特殊鋼)	38 点	(15試合)	1 富田 有美 (オムロン)	25 点	(5試合)
2 加藤 圭介 (ホンダ)	21 点	(14試合)	1 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	25 点	(8試合)
3 浜本 忠志 (湧永製薬)	20 点	(13試合)	3 吉田 祥子 (オムロン)	22 点	(7試合)
4 野村 広明 (トヨタ車体)	19 点	(14試合)	4 田中 美音子 (ソニー)	16 点	(9試合)
4 前田 誠一 (大崎電気)	19 点	(16試合)	5 中村 尚美 (北国銀行)	15 点	(10試合)
			5 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	15 点	(10試合)

### 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 四方 篤 (ホンダ)	8本/ 25射	0.320	1 高森 妙子 (メイブルレッズ)	6本/ 15射	0.400
2 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	17本/ 55射	0.309	2 勝田 祥子 (オムロン)	11本/ 31射	0.355
3 濱口 靖 (大崎電気)	5本/ 17射	0.294	3 田代 ひろみ (北国銀行)	11本/ 34射	0.324
4 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州)	8本/ 28射	0.286	4 飛田 季実子 (ソニー)	11本/ 36射	0.306
5 坪根 敏宏 (湧永製薬)	7本/ 25射	0.280	5 吉村 あゆみ (H C 名古屋)	3本/ 10射	0.300

## 第30回日本ハンドボールリーグ成績表

第20週終了 2月12日

順位	1部男子	大同特殊鋼	大崎電気	湧永製薬	トヨタ紡織九州	ホンダ	トヨタ車体	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		33 30 40	32 27	37 37 32	35 35	37 30 31	32 36 40	16	14	0	2	28	544	456	88
2	大崎電気	32 37 36		32 28	29 39 40	41 35	39 37 36	32 38 40	16	13	0	3	26	571	470	101
3	湧永製薬	31 28	31 33		25 26 23	28 36 34	28 24 29	25 24 31	16	11	1	4	23	456	411	45
4	トヨタ紡織九州	31 28 31	28 30 26	24 28 24		32 30 26	25 38	31 32 32	17	8	0	9	16	496	511	-15
5	ホンダ	30 30	32 27	21 28 29	30 25 36		27 25 34	33 31 35	16	6	1	9	13	473	474	-1
6	トヨタ車体	30 21 29	20 29 33	24 23 29	30 26	25 25 24		31 36	16	3	2	11	8	435	493	-58
7	ホンダ熊本	20 21 21	26 31 21	15 23 24	26 22 28	24 20 24	28 25		17	0	0	17	0	399	559	-160

順位	1部女子	オムロン	メイフルレッス	ソニー	北国銀行	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		27 29	28 26	30 25	38 35 28	9	8	0	1	16	266	199	67
2	広島メイフルレッス	30 25		42 31 28	32 30 33	28 26	10	8	0	2	16	305	266	39
3	ソニー・セミコンダクタ九州	25 25	37 30 42		34 29	39 41	9	5	0	4	10	302	250	52
4	北国銀行	21 23	27 18 18	31 22		29 26 30	10	3	0	7	6	245	281	-36
5	HC名古屋	20 11 19	24 14	22 20	20 20 28		10	0	0	10	0	198	320	-122

順位	2部男子	北陸電力	HC東京	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		23 27	29 39 39	28 30 36	8	8	0	0	16	251	173	78
2	HC東京	21 20		35 38	24 28 25	7	5	0	2	10	191	163	28
3	豊田合成	18 19 28	28 29		25 25	7	1	0	6	2	172	227	-55
4	トヨタ自動車	24 24 19	20 19 17	28 19		8	1	0	7	2	170	221	-51

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。